TOSHIBA
Leading Innovation >>>

保管用

ネオスリムV スリムスクエア FREED

東芝蛍光灯器具

取扱説明書

＜商品概要＞

■スクエア形蛍光灯
「ネオスリムZスクエア」ランプ搭載
■リモコン
■インバーター
■プルスイッチレス機能搭載

器具形名	
本体形名	

お客様へ

●このたびは東芝蛍光灯器具をお買い上げ頂きまして
ありがとうございます。
●この商品を、安全に正しくお使いいただくために、
この取扱説明書をよくお読みください。
●本書は必ず保管してください。

工事店様へ

●この説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・2
各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・3
器具の取り付けかた・・・・・・・・・・・4～5
セード・器具のはずしかた、ランプ交換方法・・・6
器具の使いかた・・・・・・・・・・・・・・・7
使用上のご注意、お手入れのしかた・・・・・8

(0031621)C

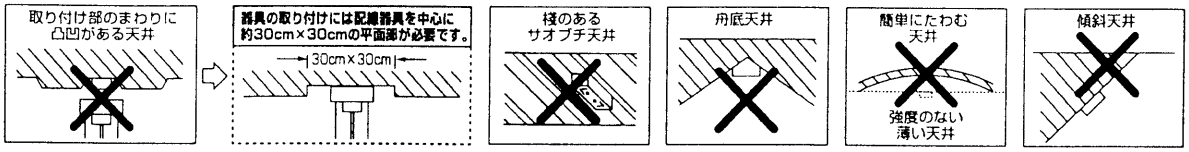
＜生産完了 2010年11月02日＞
FSY99701REL (1/8)

■安全上のご注意

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

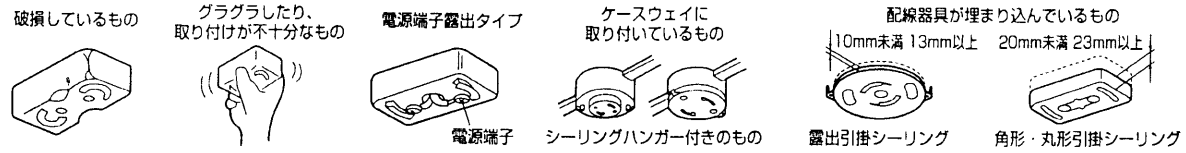
●次のような場所には取り付けないでください。(この器具は天井取付専用です。)

取付禁止	指定以外の場所には器具が取り付かない場合や、取り付いた場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。



●次のような配線器具(引掛シーリング)には取り付けないでください。

取付禁止	次のような場合は配線器具の交換を電気工事店に依頼してください。 (※照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。) 火災・感電・落下してけがの原因となります。



※配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

●器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。

改　造	火災・感電・落下してけがの原因となります。

●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。

可燃物	火災の原因となります。

●器具にはぶらさがらないでください。

ぶらさがり禁止	落下してけがの原因となります。

●調光器(当社商品名コントルクスなど)による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具の破損や発煙の原因となります。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。

湿気禁止	この器具は非防水です。 火災・感電の原因となります。

●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。

接触禁止	高温になっています。 やけどの原因となります。

●人感スイッチと併用して使用する場合、センサーの動作によりランプの点滅が多くなる場所ではランプの短寿命の原因となります。

●温度の高い場所では使用しないでください。

高温禁止	暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。

●交流１００Ｖ（±６Ｖ）以外の電圧で使用しないでください。

電源電圧	定格電圧以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

●天井面の材質や構造によっては天井面が変色する場合があります。
●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

(0031621)C

<生産完了 2010年11月02日>
FSY99701REL (2 / 8)

■各部のなまえ

※この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、
お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

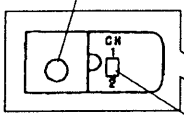
ネオスリムV
スリムスクエア
FREED

ランプ寿命について

●一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯します。
残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかにすべてのランプを交換してください。

受光部

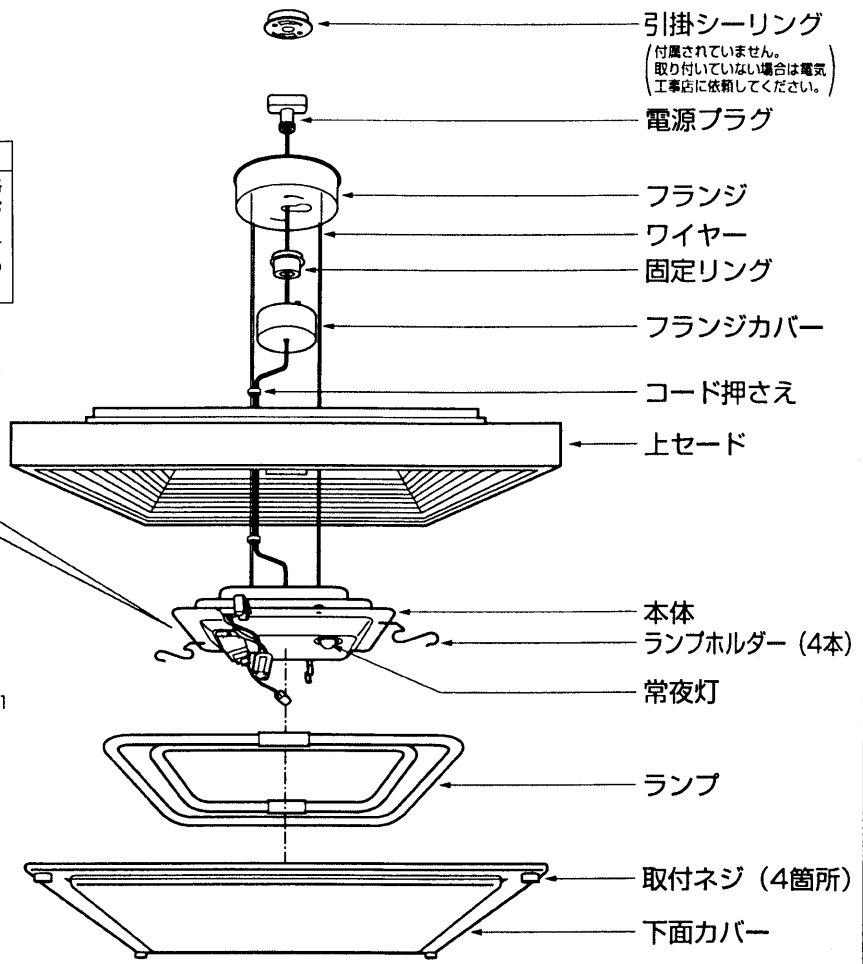
・リモコン送信器から出た赤外線を受信します



チャンネル切替スイッチ

・当リモコン照明器具は2チャンネル方式です。このチャンネル1,2を送信器と同じチャンネルにしてご使用ください。

※このチャンネルは、出荷時チャンネル1に設定してあります。



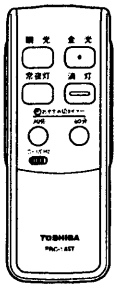
ご注意

●万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。
(壁スイッチを一度切ってください。)

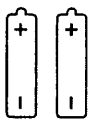
器具により枠に天然素材、手作り品を使用している製品があります。
天然素材、手作り品のため、カタログと色が多少異なる場合や形状にバラツキが発生する場合があります。

■付属部品

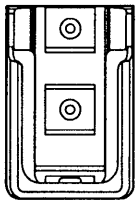
リモコン送信器
FRC−165



単4乾電池×2

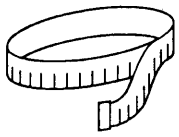


リモコンホルダー



ホルダー取付用木ねじ×2本

メジャー（1.6m）



■仕様

器　具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	待機電力	適　合　ラ　ン　プ
90W形	AC100V	50/60Hz共用	85W	約1W	FHG40、FHG50 常夜灯100V5W

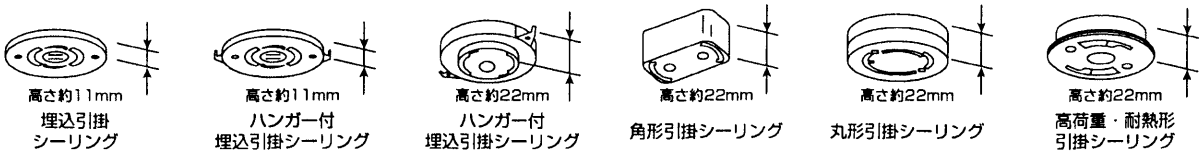
(0031621)C

＜生産完了 2010年11月02日＞
FSY99701REL (3 / 8)

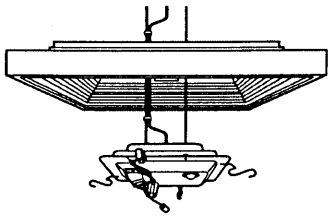
■器具の取り付けかた　※取り付けの際は必ず電源を切ってください。

1. 天井の配線器具を確認する。

器具を取り付ける天井に図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。
・取付可能な配線器具（JIS C8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングに適応できます。）

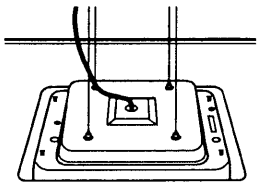


2. 上セードを本体にのせる。



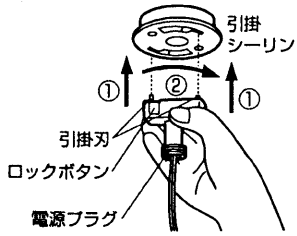
電源プラグとフランジを、上セード中央の穴に通し、
上セードを本体にのせてください。

⚠注意	上セード中央の穴と、本体の方向を合わせてください。



3. 電源プラグを取り付ける。

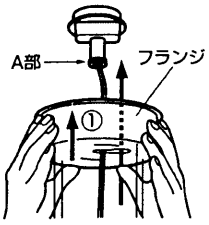
はじめに　フランジカバーをはずして、固定リングをゆるめてはずしてから、フランジの裏側より電源プラグを引き出します。



① 本体をもって電源プラグの2本の引掛刃を引掛シーリングへ挿入します。
② “カチッ”と音がするまで右に回します。

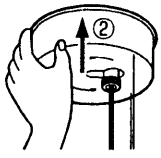
⚠注意	ロックボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認してください。 電源プラグの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

4. フランジを取り付ける。

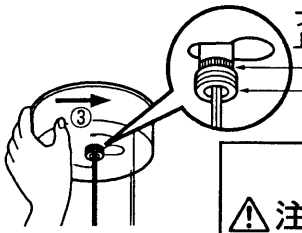


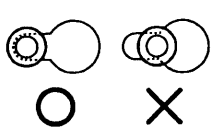
① フランジを持ち上げます。

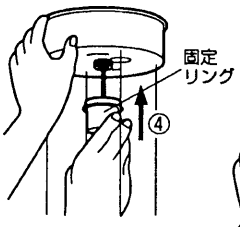
② フランジのダルマ穴に電源プラグを通します。



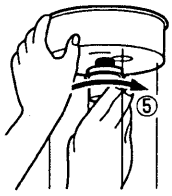
③ フランジを中央方向へスライドします。



⚠注意	電源プラグのA部が、ダルマ穴の奥までくるようにフランジをスライドしてください。スライドが不十分な場合、落下してけがの原因になります。	



④ 固定リングを持ち上げます。
※フランジがズレないように、手でフランジを押さえてください。

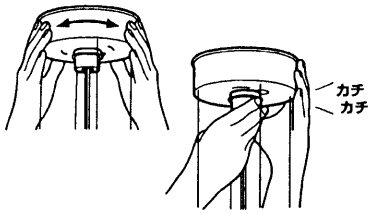


⑤ 電源プラグのネジ部に、固定リングを回してフランジを仮止めします。

(0031621)C

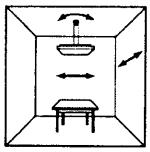
＜生産完了 2010年11月02日＞
FSY99701REL (4 / 8)

5. 器具の方向を合わせ、固定する。



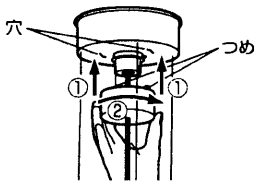
① フランジを回して器具の方向を決めます。
② 固定リングを「カチカチ」と空回りするまで締め付けます。

⚠注意	固定リングは「カチカチ」と空回りするまで、締め付けてください。取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因になります。



お部屋にあわせて、器具の方向を調節します。

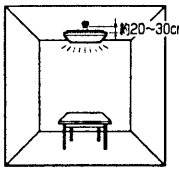
6. フランジカバーを取り付ける。



① フランジカバーを持ち上げ、フランジカバーのつめをフランジの穴に差し込みます。
② 回転が止まるまで右に軽く回します。

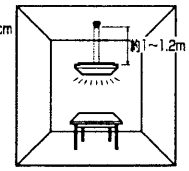
7. 高さ調節をする。（ワイヤー収納、ワイヤー延長） お好みの高さに器具を調節できます。

天井面の間接光を明るくしたい



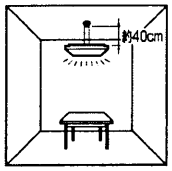
お勧めワイヤー長
約20~30cm

手元や食卓をしっかり明るくしたい

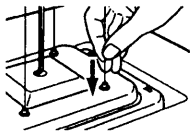


お勧めワイヤー長
約1~1.2m

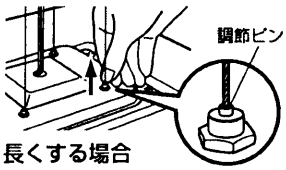
全体的に均一に明るくしたい



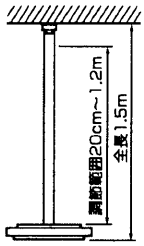
お勧めワイヤー長
約40cm



収納する場合
ワイヤーを本体側に入れていきます。



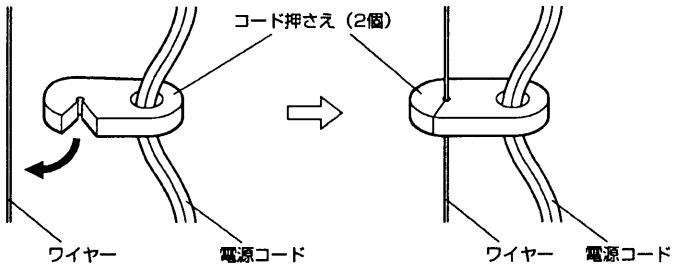
長くする場合
中央の調節ピンを押ながらワイヤーを引き出します。



電源コードも収納してください。

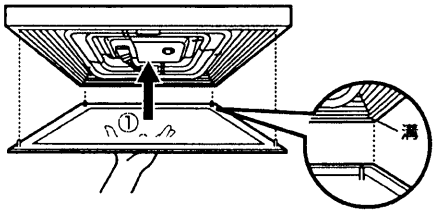
※ワイヤーは4本とも調整して、水平になるようにしてください。
※付属のメジャーを使うと便利です。

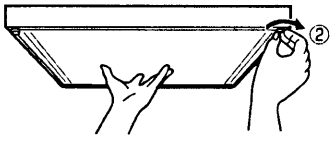
8. コード押さえを取り付ける。



コード押さえのスリットを開いてワイヤーに取り付けます。
電源コードとワイヤーが絡まないように、2個のコード押さえで調整してください。

9. 下面カバーを取り付ける。





取付ネジが4箇所取り付いていることを確認してください。

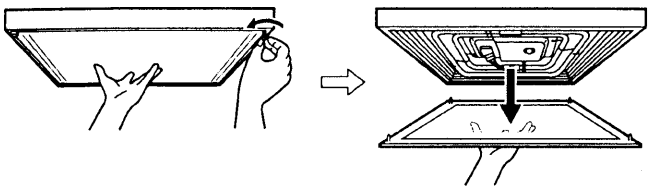
① セード枠の溝に下面カバーをあわせ、下面カバーを持ち上げます。
② 取付ネジ（4箇所）を回して、枠に下面カバーを取り付けます。
※下面カバーをもって取り付けてください。
※取付ネジが4箇所取り付くまで、手をはなさないでください。

⚠注意	取付ネジはゆるみの無いように、固定してください。取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

(0031621)C

＜生産完了 2010年11月02日＞
FSY99701REL (5 / 8)

■下面カバーのはずしかた

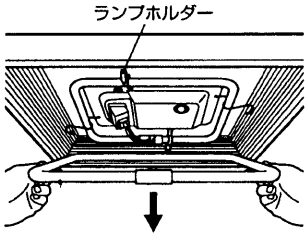


下面カバーの中央を支えながら、4箇所の取付ネジをゆるめて下面カバーをはずしてください。

■ランプの交換　※必ず電源を切ってからランプの交換をしてください。

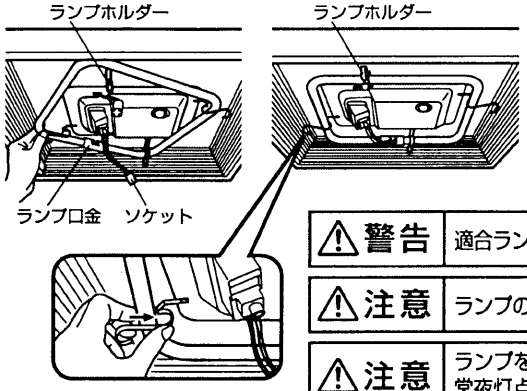
●ランプ口金付近のガラス管が少し黒くなったり、光が弱くなりましたら早めに交換してください。
ランプの寿命がくると器具の保護回路がはたらき、すべての蛍光ランプが消灯し常夜灯が点灯します。
ランプ交換の際は、適合ランプ（東芝蛍光ランプ・ネオスリムＺスクエア）をご指定ください。

〈ランプのはずし方〉



大きいランプからはずしてください。
① ソケット
② ランプホルダー
の順で取りはずします。

〈ランプの取り付け方〉

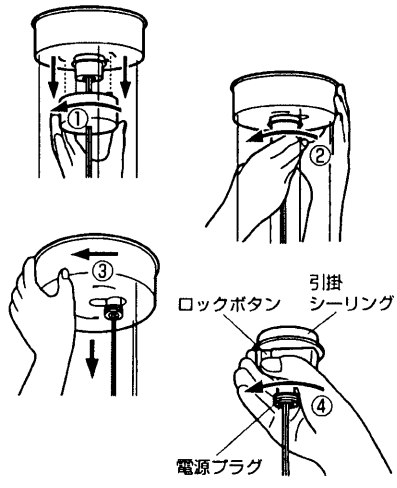


・本体に小さいランプから順に取り付けます。
・ランプをランプホルダーの四隅にあわせて入れて、回してください。
・本体に表示してある「ランプ大」「ランプ小」にあわせて、ソケットをランプ口金に取り付けてください。
※出荷時にランプは本体に取り付けています。

⚠警告	適合ランプ以外は使用しないでください。感電または火災の原因となります。
⚠注意	ランプの口金は、無理に回さないでください。破損の原因となることがあります。
⚠注意	ランプをソケットに確実に取り付けてください。取り付けが不十分ですと、常夜灯点灯になりランプが点灯しなかったり、火災の原因となります。

■器具のはずしかた

1. 下面カバーをはずす（上記 ■下面カバーのはずしかた 参照）
2. ランプをはずす（上記 ■ランプの交換 参照）
3. 本体をはずす



① フランジカバーを左に軽く回してはずします。

② 固定リングをはずします。

⚠警告	フランジを持って固定リングをはずしてください。落下してけがの原因となります。

③ フランジをスライドして、電源プラグからはずします。

④ ロックボタンを押したまま、左方向に回してください。

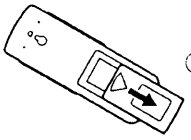
(0031621)C

＜生産完了 2010年11月02日＞
FSY99701REL (6 / 8)

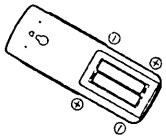
■器具の使い方

リモコン送信器による点灯状態切り替え方法

リモコン送信器に乾電池を入れてください。



① 裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引いてください。



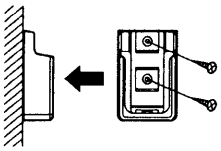
② 単4乾電池を表示に合わせて極性＋－をまちがえないようにいれてカバーを閉めてください。

・リモコン送信器の平均電池寿命は1日10回使用の場合約半年間が目安です。

ご注意
- ●乾電池交換の際は必ず同時に２本とも交換してください。動作不良の原因となります。
- ●長期にわたり、リモコン送信器を使用しない場合は、乾電池を外しておいてください。液もれなどでリモコン送信器をいためる原因となります。

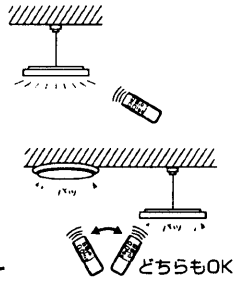
リモコンホルダーのご使用方法

リモコン送信器の紛失を防止するためリモコンホルダーが同梱されています。
壁面に取り付けてご利用ください。



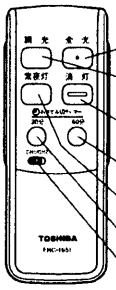
ご注意
- ●付属の木ねじでリモコンホルダーを確実に固定してください。
- ●リモコンを操作する際は、ホルダーから送信器を外して器具に向けてください。

リモコン送信器による照明器具の点灯状態切り替え方法



どちらもOK

・リモコン送信器を照明器具に向けて、ボタンを軽く押してください。
照明器具内のブザーが“ピッ”となって点灯状態を切り替えられます。
・2台の照明器具の操作が1つのリモコン送信器より行えます。
それぞれの照明器具側のチャンネルをチャンネル1・チャンネル2と個別に設定した場合、リモコン送信器と同じチャンネルの照明器具のみが動作します。



- 全光ボタン（100%点灯します）
- 調光ボタン（約70%調光）
- 消灯ボタン
- 60分OFFタイマーボタン（60分後に消灯します）
- 常夜灯ボタン
- 30分OFFタイマーボタン（30分後に消灯します）
- チャンネルスイッチ
（2台の器具を操作するときに使います）
・このチャンネルは、出荷時チャンネル1に設定してあります。

OFFタイマーモードについて

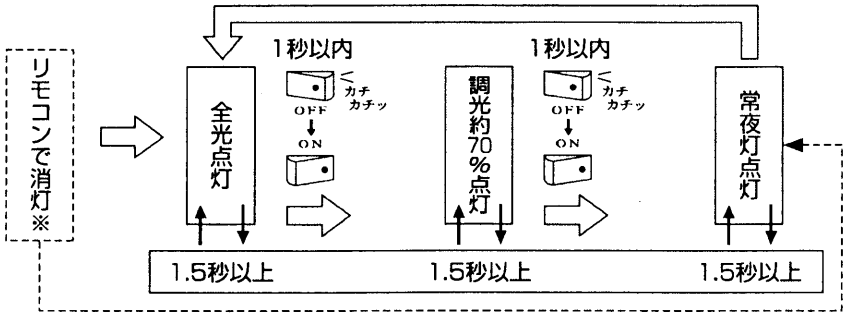
30分OFFタイマー
・ボタンを押すとピピッと2回鳴り、約30分後に消灯します。

60分OFFタイマー
・ボタンを押すとピピピッと3回鳴り、約60分後に消灯します。

※OFFタイマーモード中にOFFタイマーボタン以外のボタンを押すと解除されます。
※OFFタイマーモード中にOFFタイマーボタンを押すと、オフタイマーカウントがリセットされ再度OFFタイマーがセットされます。

壁スイッチ操作による点灯状態切り替え方法

・プルスイッチレス機能・・・ この機能は、壁スイッチの操作によって、点灯状態を切り替えることができます。器具本体内蔵のマイコンが、1秒以内の電流遮断を感知すると、次の点灯状態へ切り替わる「スイッチング機能」をはたらかせます。



※壁スイッチをOFFする前にリモコン操作で器具を消灯状態にしておいた場合は、壁スイッチを再びONにすると常夜灯点灯になります。（---→）

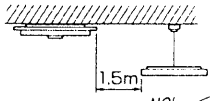
（ご注意）1個の壁スイッチで2台以上のプルスイッチレス機能を操作することは避けてください。同時に切り替わらない場合があります。

(0031621)C

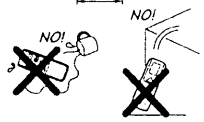
＜生産完了 2010年11月02日＞
FSY9970IREL (7 / 8)

■リモコン使用上のご注意

●付属のリモコン送信器は、当社照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
●リモコンは壁スイッチがONのときのみ切り替えできます。
●リモコン送信器で消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約1Wの電力を消費します。
長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電に心がけてください。
●インバーター照明器具が取り付けられた部屋でのご使用はインバーター器具から
1.5m以上離して取り付けてください。



●リモコン送信器は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。
故障の原因となります。



●リモコン送信器の周囲に図のようなしゃへい物がある場合は、受信機が動作しない
場合がありますので、その際はしゃへい物を避けて、再度ボタンを押してください。

●リモコン送信器の送信部、器具のリモコン受光部は汚れますと動作しにくくなりますので乾いた布でふいてください。
また、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。
●この照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器等を使用すると、リモコンが正常に動作しない
ことがあります。
●天井、壁、床の色や材質で操作距離が短くなることがあります。
●点灯直後、全光時や調光時、リモコンで切り替えにくい場合があります。その際はしばらくしてから切り替えてください。
●リモコンで消灯した場合、停電が発生した際プルスイッチレス機能が働き全光点灯などになることがあります。

■ランプ寿命について

●一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらき、すべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯します。
残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかに、すべてのランプを交換してください。

■故障ではありません

●冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、"ピシ・ピシ"、"ポツ・ポツ"という摩擦音を生じることがあります。
●ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
●器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
●調光点灯の状態で壁スイッチをOFFし、再度壁スイッチでONにすると、いったん全光点灯になった後、調光点灯となります。また消灯もしくは常夜灯点灯からリモコン送信器で調光点灯にする場合は、いったん全光点灯になった後、調光点灯になります。
●器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約8～10年です。
●電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で1度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願い致します。

■お手入れのしかた

・常に明るく安全に正しく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
●器具の汚れ（ホコリや虫など）は・・・
・和紙や布などの材質を使用した枠は、やわらかいハケでかるく掃除してください。
・セードや本体は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼったものでふきとってください。

ご注意 ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、変質、破壊の原因となります。

⚠注意	ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

■お客様メモ

購入年月日　　年　　月　　日

東芝ライテック株式会社 照明器具事業部　〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町 1-201-1　電話(046)862-2103
FAX(046)861-8776

(0031621)C

＜生産完了 2010年11月02日＞
FSY99701REL (8 / 8)